

Fate Fan Book

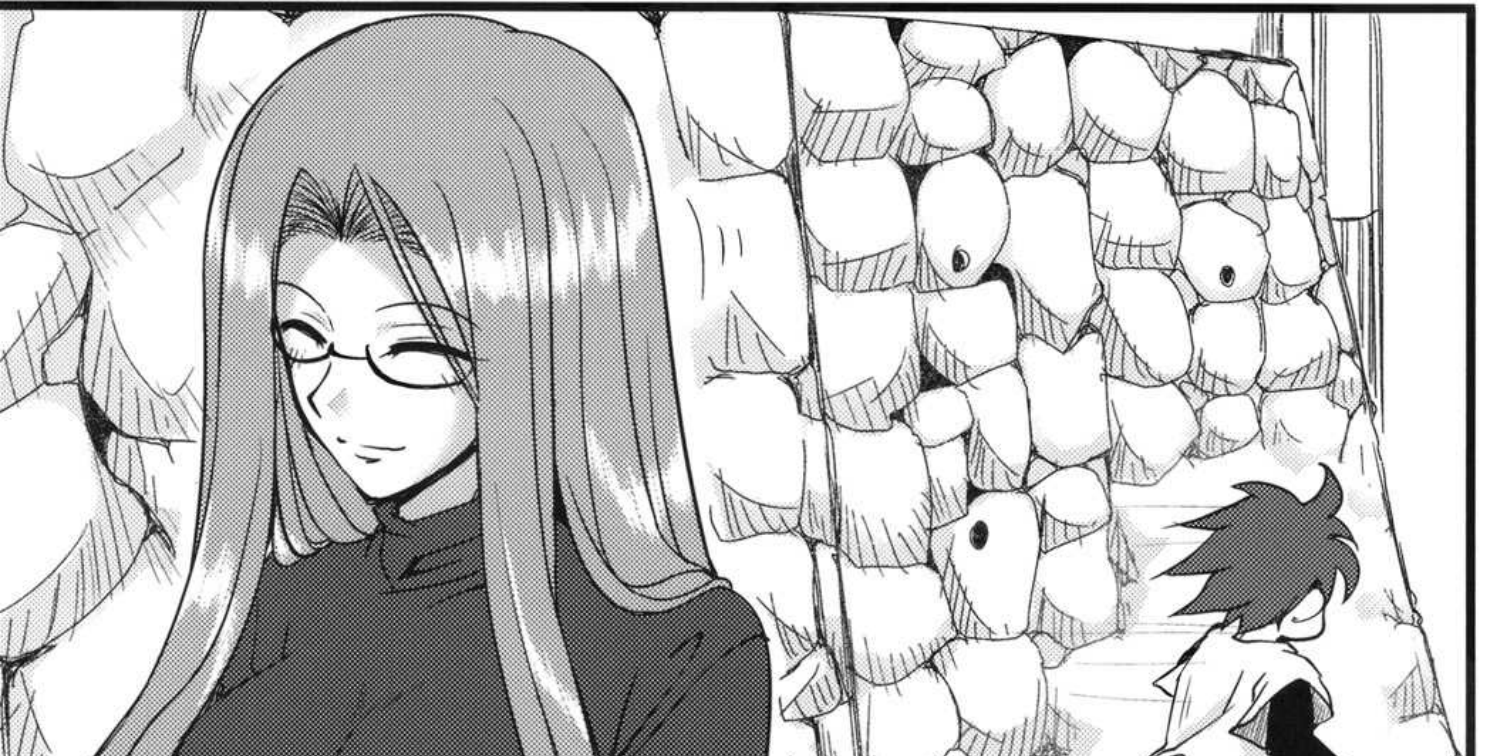
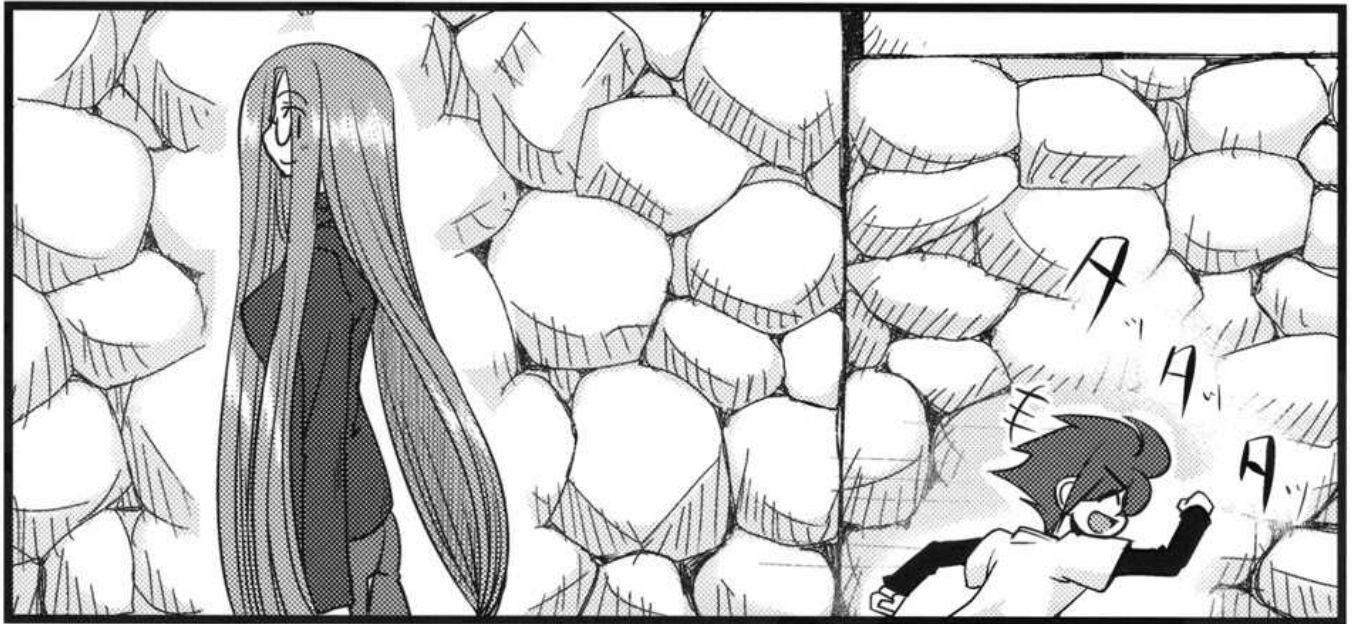
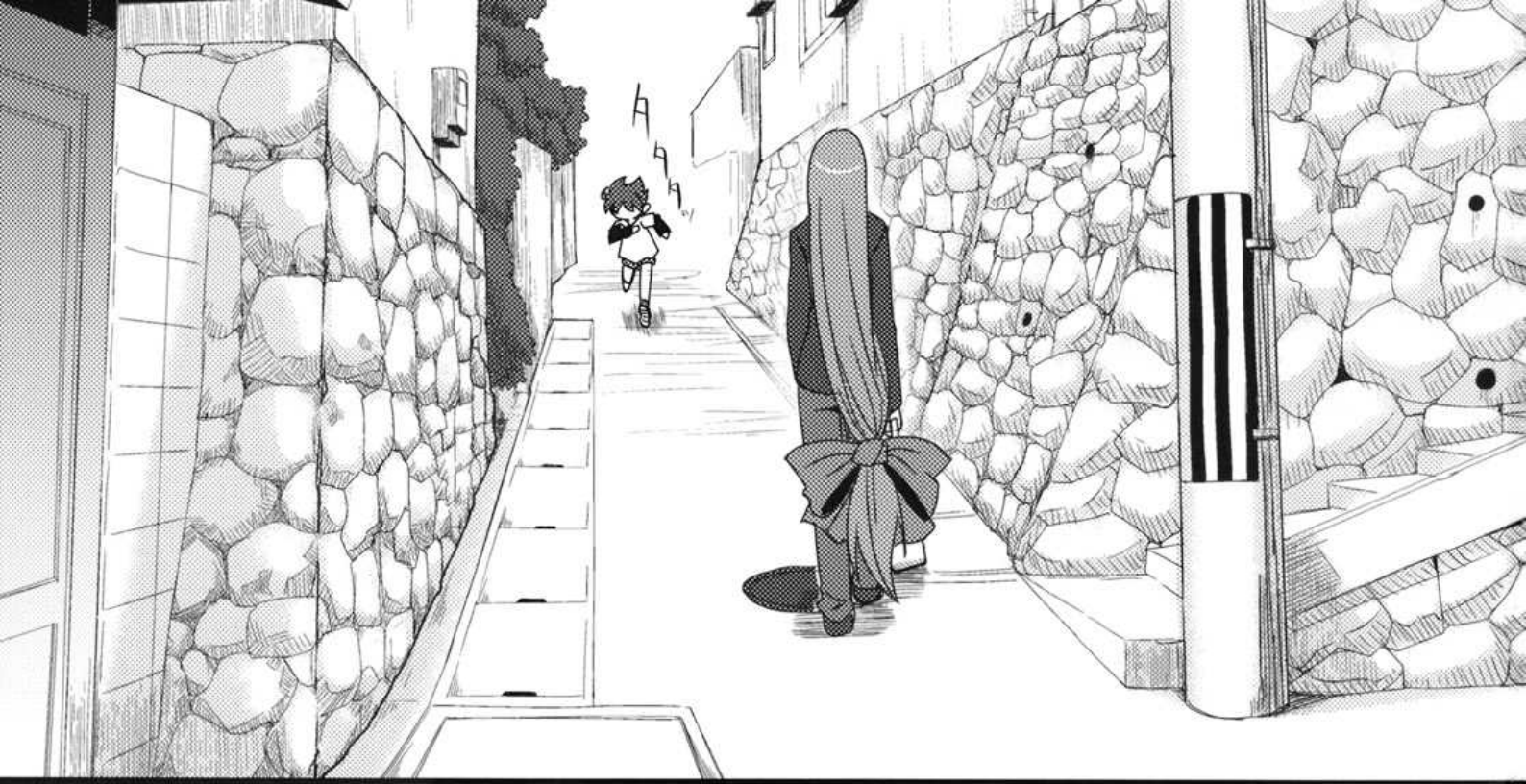
ア  
ダ  
ダ  
ダ  
ダ

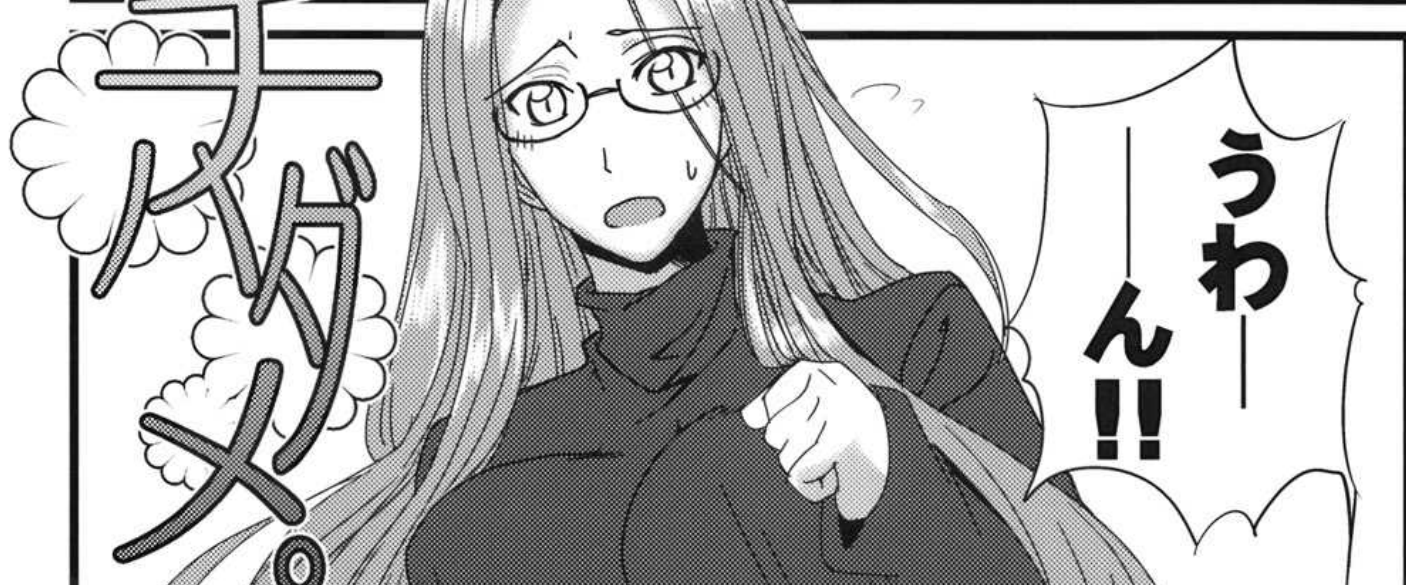
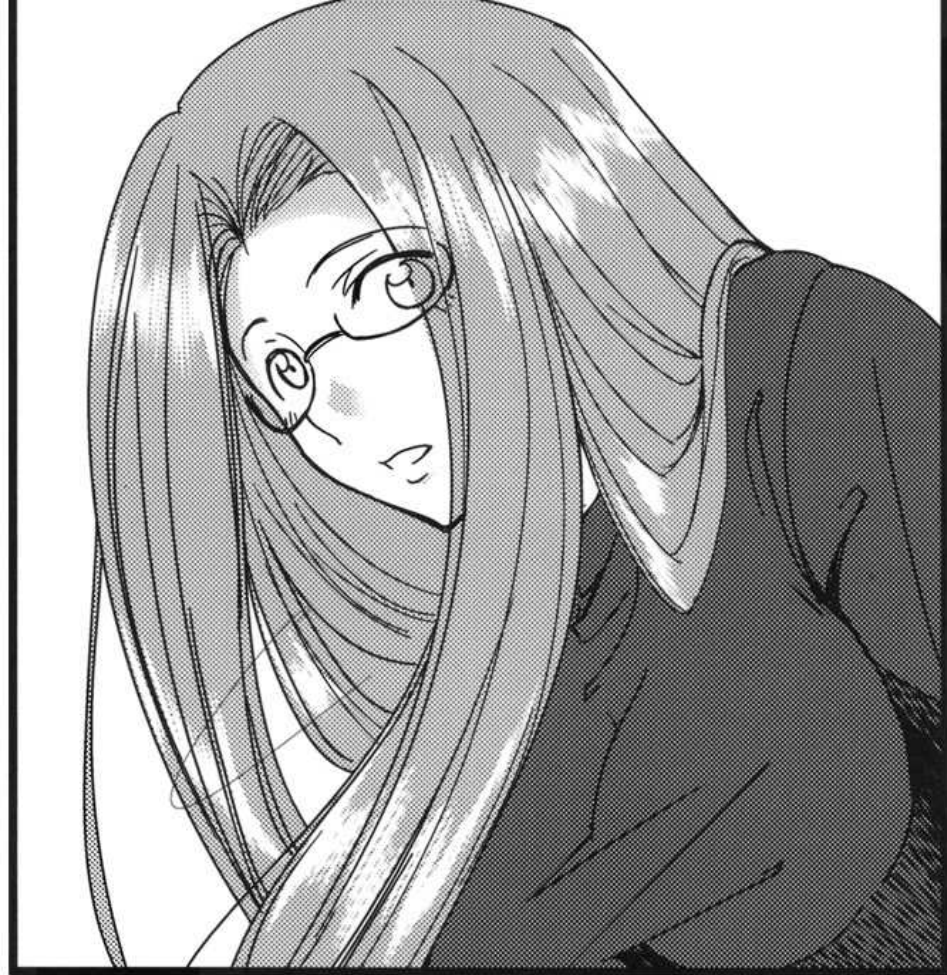
PRESENTED BY  
るんぱいあ

notice!!

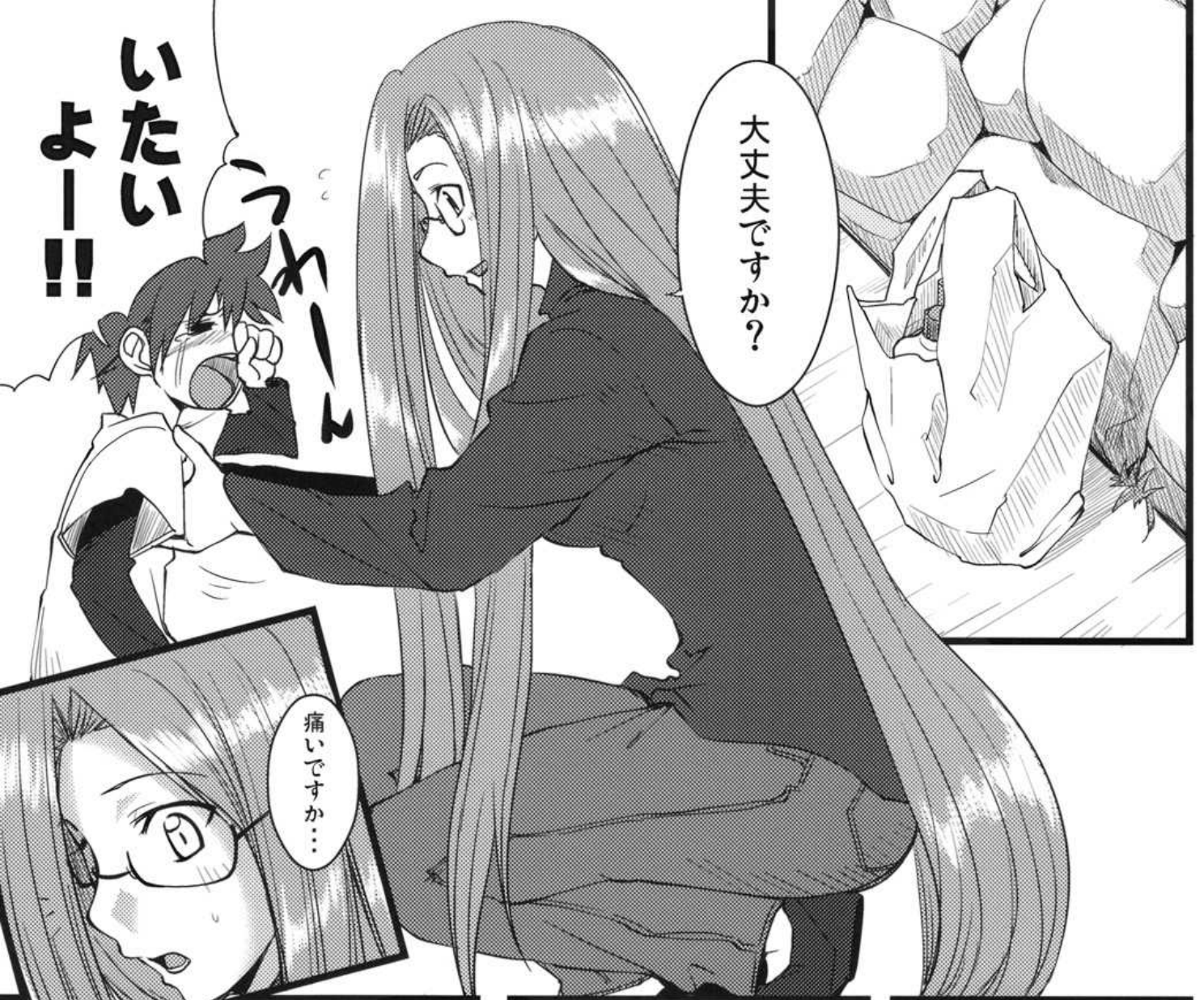
成年向  
ADULT ONLY







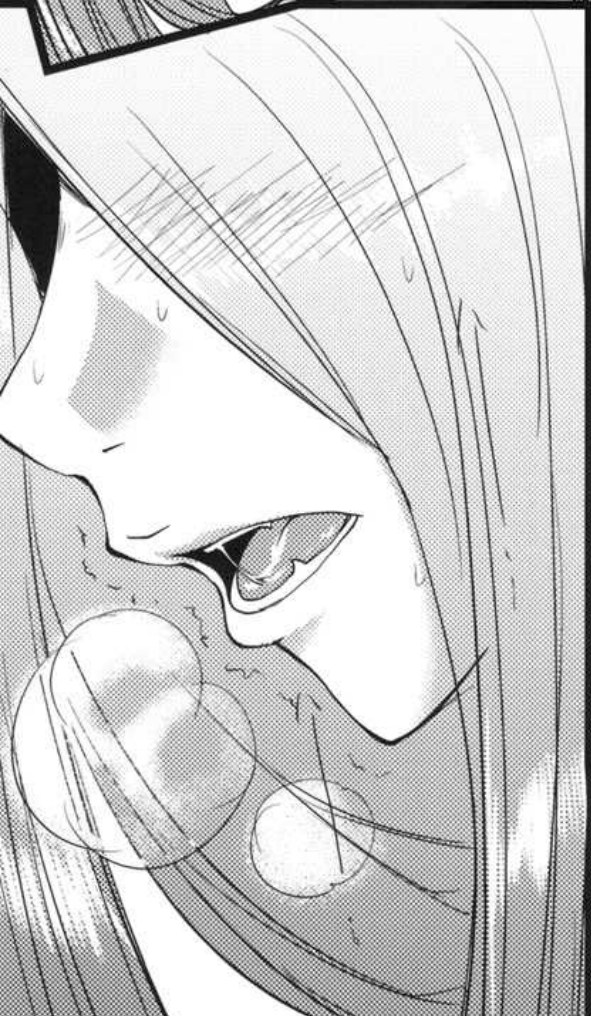




痛いですか...

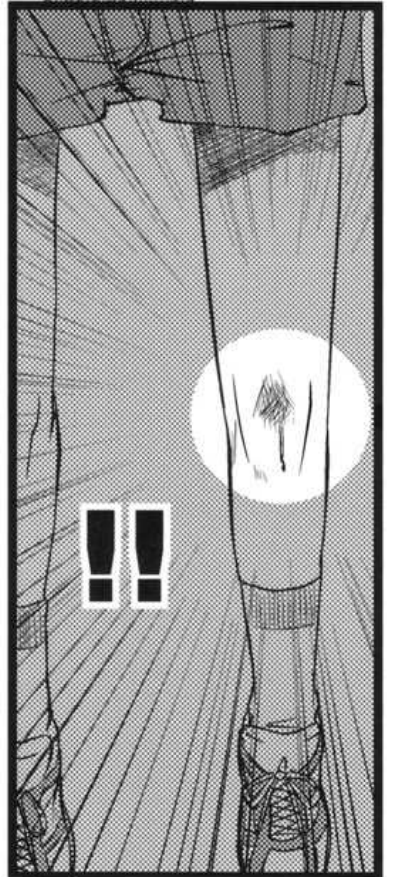
大丈夫ですか?

いたいよー!!



血  
.....

カチカチ



!!



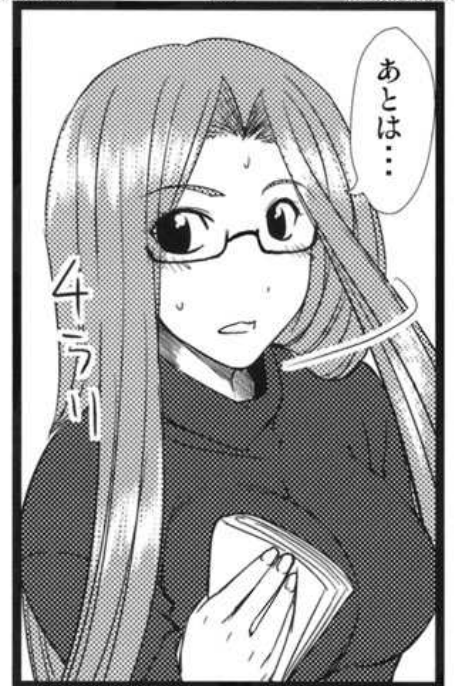
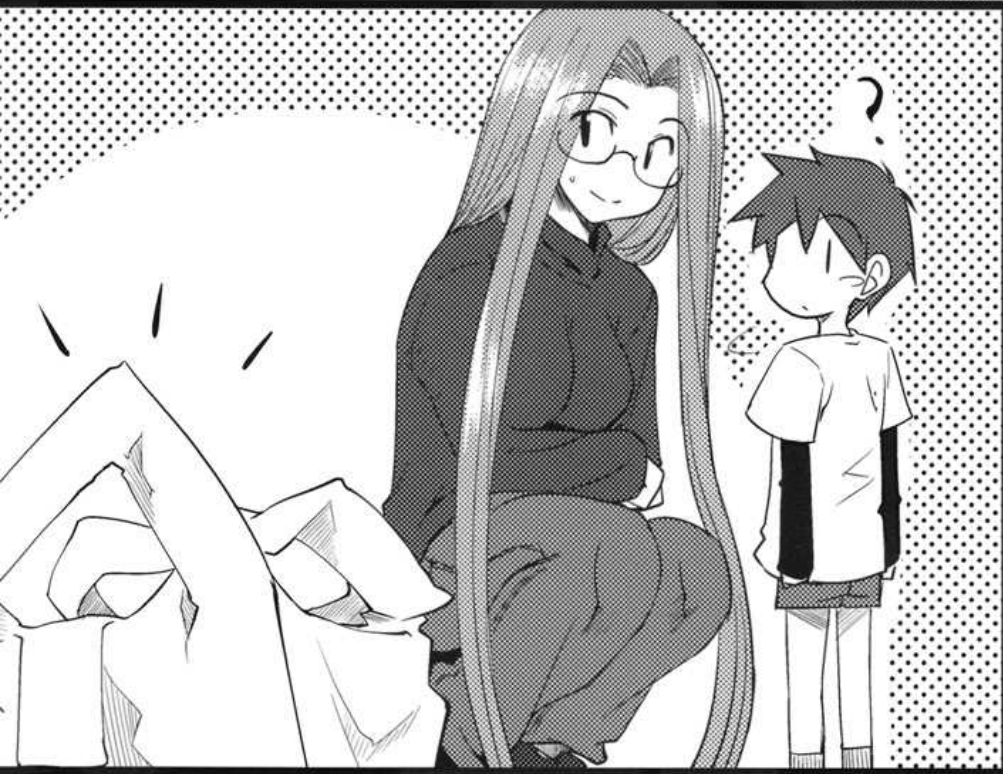
いたいー!!

?!い...いけない!  
いくら心の準備が出来て  
なかったとはいえこんな子に  
がつついてどうします!



大丈夫です  
泣かないで下さい









じつは...  
まして

気を付けて  
帰るのですよ?

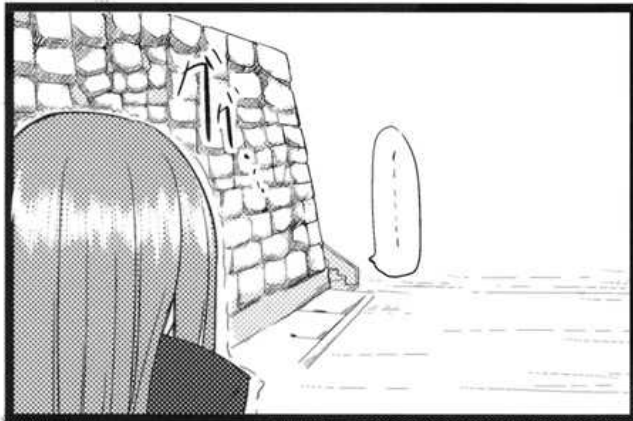


ありがとうー  
おねーちゃん!



まだ痛みますか?

ううん



うん!  
じゃあねー!

AAA!!

抑えきれ...ないくらい  
の吸血衝動...こんなの  
久しくなかったのに...



吸うな...吸うな...吸うな...  
今はガマンしろ...呪われた身体よ...



...の渴きは...  
ま...



静かだ...



...



お茶



...バイトだった  
ライダーをのぞいて

ライダー  
モセカ  
絶対...

つか本人は  
喜んでたよな



今頃は皆新都で  
ご飯食べたりに  
買い物したり  
してるかねえ...

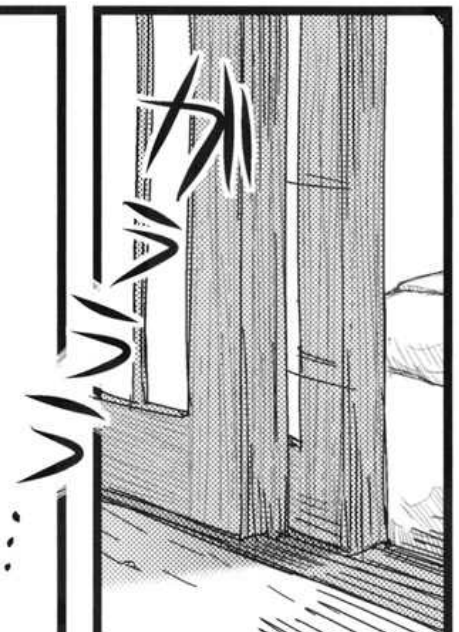
ワイ

ワイ



噂をすれば  
バイト上がりかな

お茶いれるか...



カ





お.....



カッパッ



おいライダー どうした!?



あぁ...

もん...  
ダン...



カッパッ

カッパッ



大丈夫か?  
何処か痛めたのか?  
...! まさか戦闘...っ!?

あ...?  
あ...?  
あ...?  
あ...?  
あ...?





ちよ...ライダー!?  
イキナリどうしたんだ  
ライダー!!

グハッ

もっちゃん?

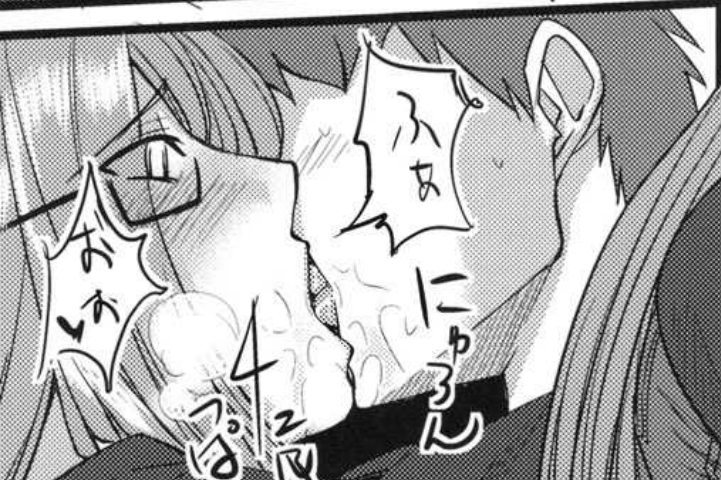
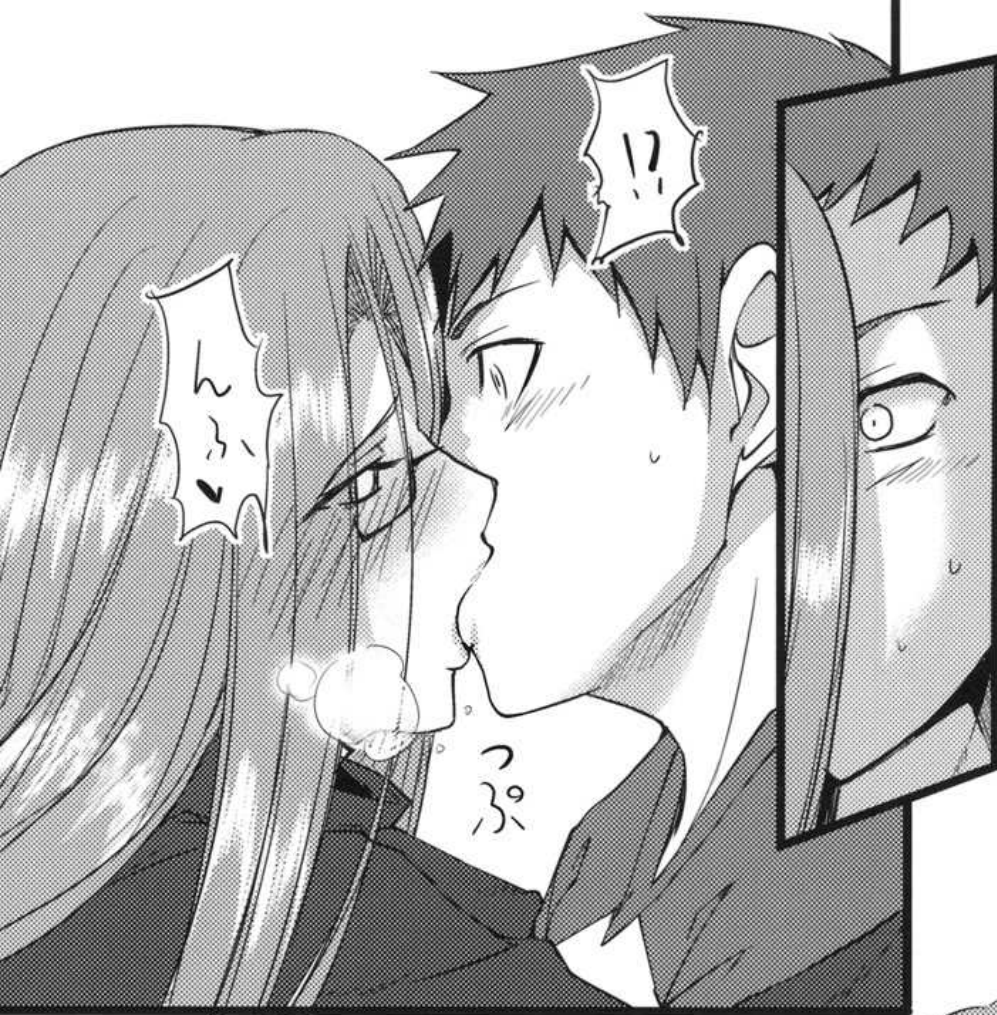
あーあ

グハッ





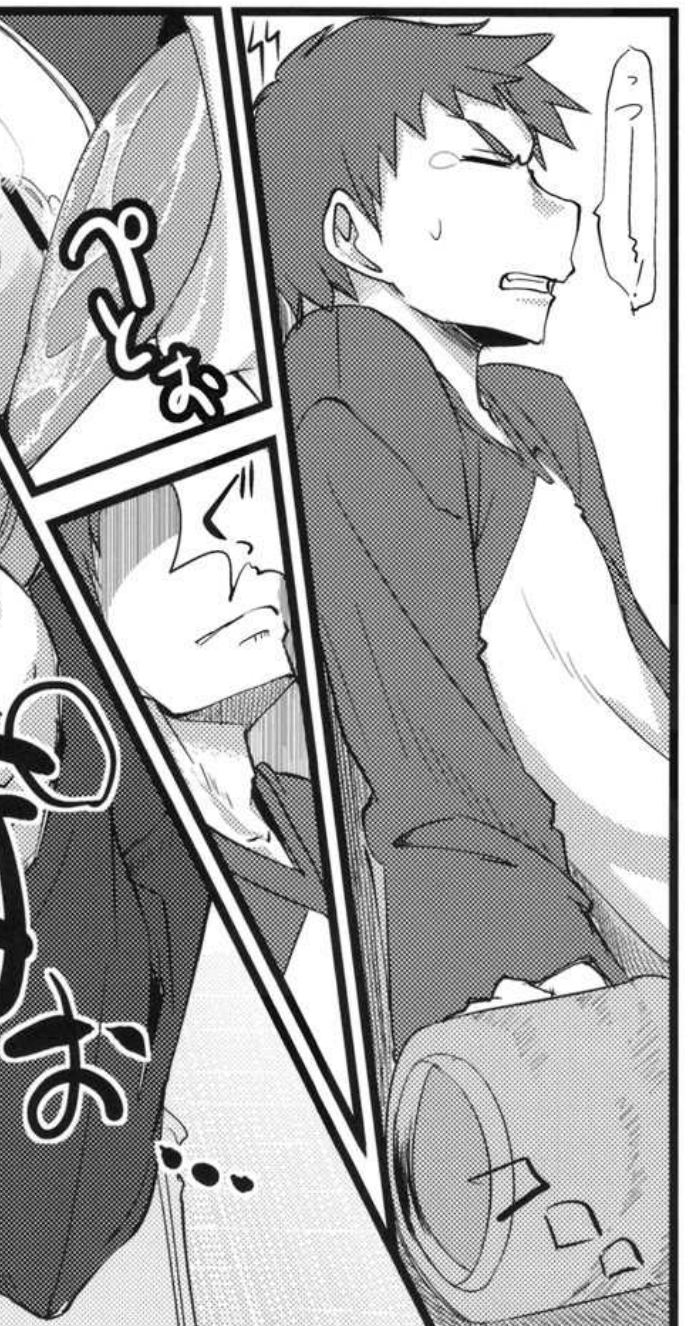












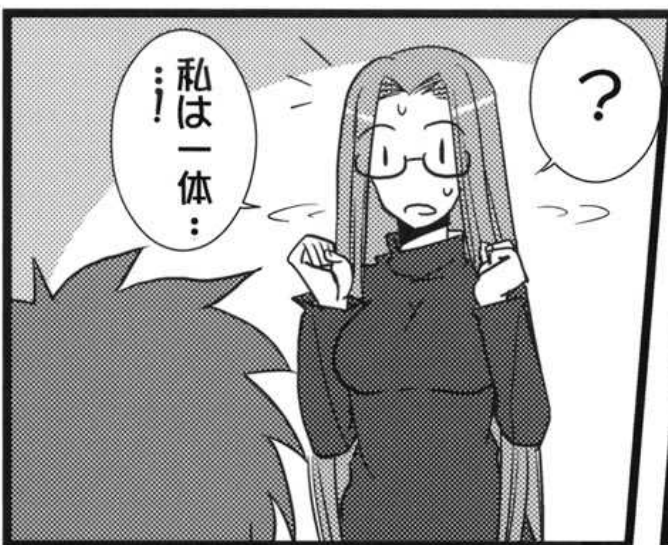














はい……  
情けない話です……



……



なるほど  
そういう事  
だったのか……



ですが……それで士郎を  
襲ってしまうなど……  
最低では無いですか……

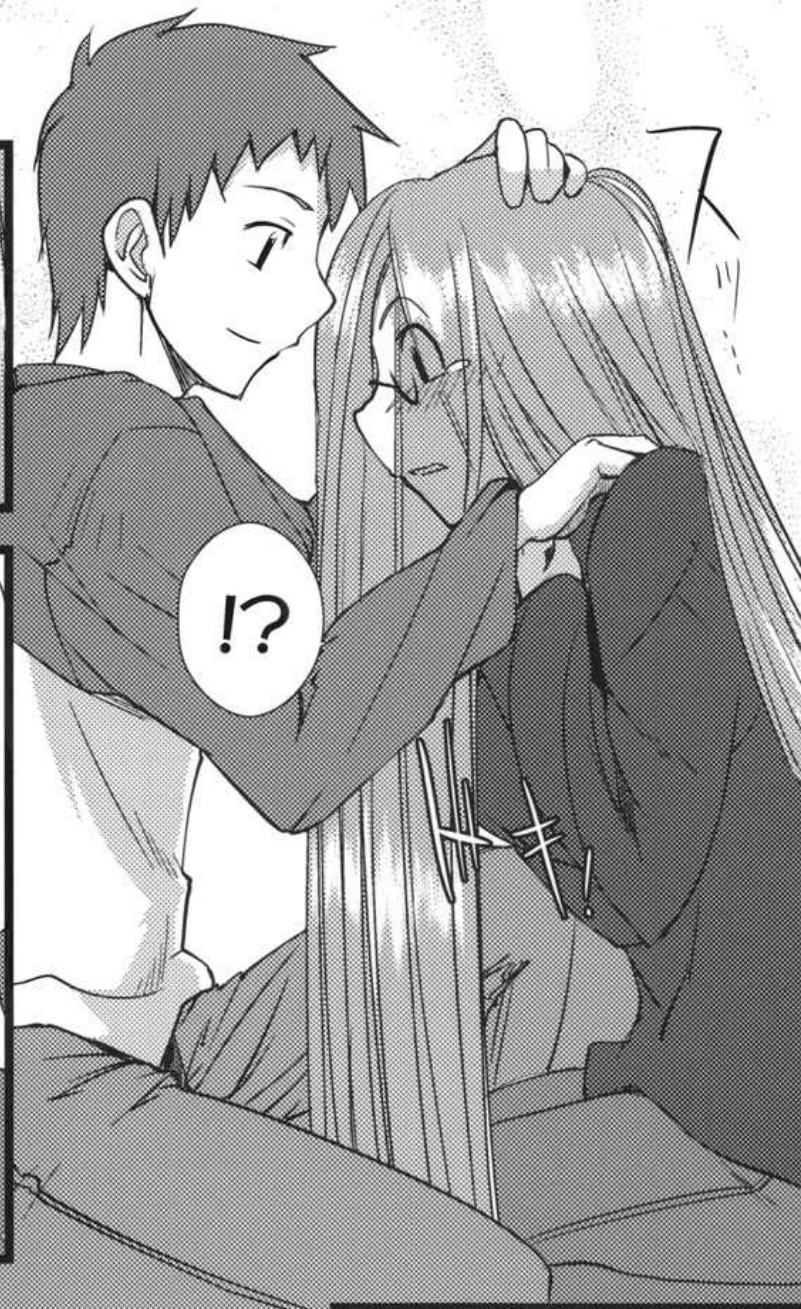
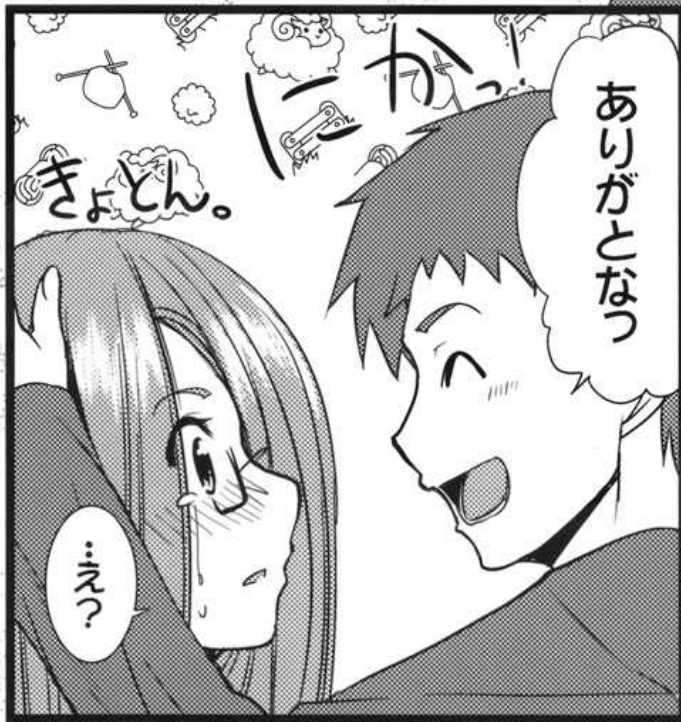


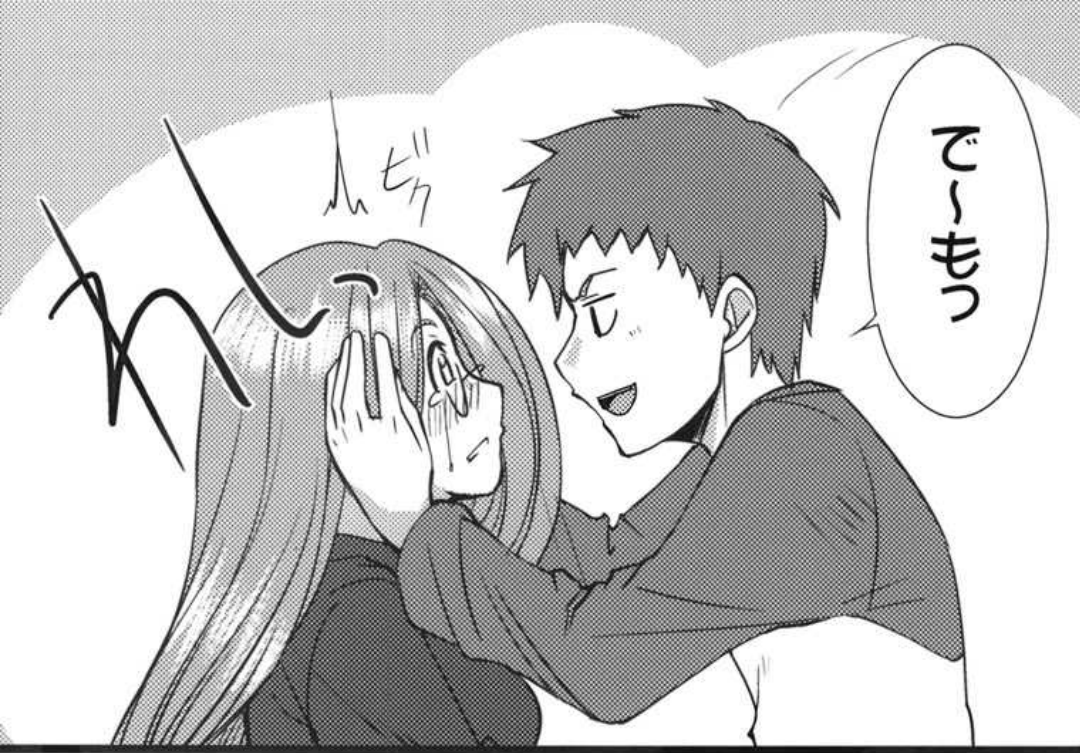
でも……ライダーは  
その子供を襲わなかった  
ちゃんと耐えたじゃないか



不意だったとはいえ……  
こうも理性が消し飛ぶなど  
痛恨の極み……











早速頼つても  
いいですか？

えっ..  
なにやうして..



士郎

ハイ!?



士郎に  
出来るのよ...

私が士郎にして  
欲しいのには？



もう前言撤回  
するんですか？



では先程の  
続きを...

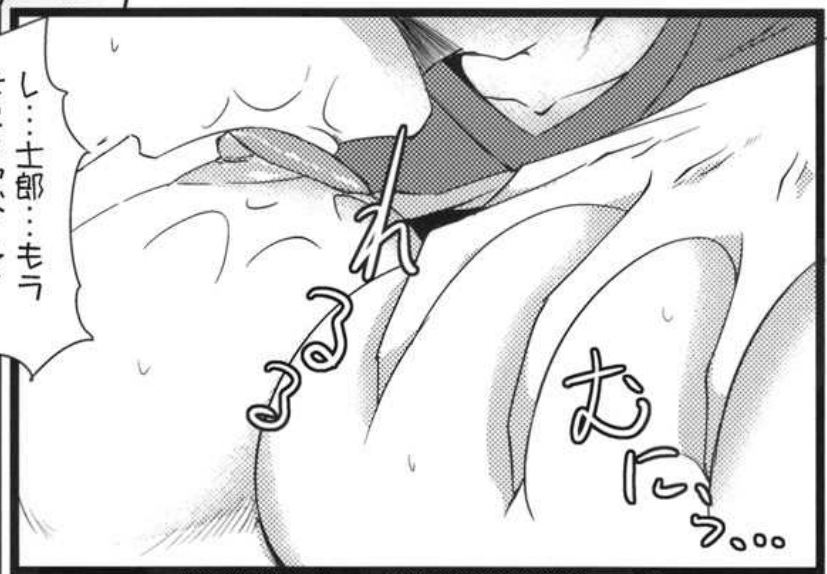
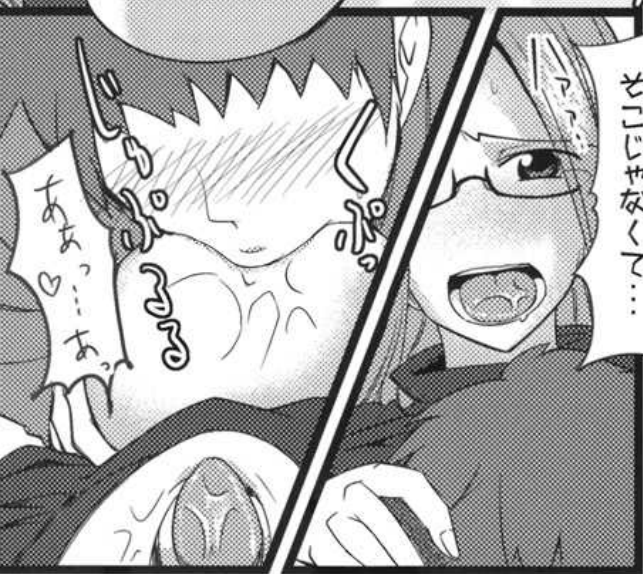
な？ちかちかライダー  
だからそれは違...

かかかん  
かかかん  
かかかん



士郎に優しくされた  
かろかマン出来なく  
なったのに...っ

士郎は  
そんなヒドイ  
事するの？  
ねーミロ...



し...士郎...モラ  
そこじゃなくて...

お?...ライダー  
もうこんなに濡れて  
ビチョビチョだ...

で...ですから  
もうガマン出来ない  
と...おっ...!!





ガマン出来な〜ん  
い〜んじやない  
ですかあ

早く土郎の  
くださいあ…



土郎あ…



ぬ  
ち  
あ



あ  
あ  
あ



ア  
ア  
ア

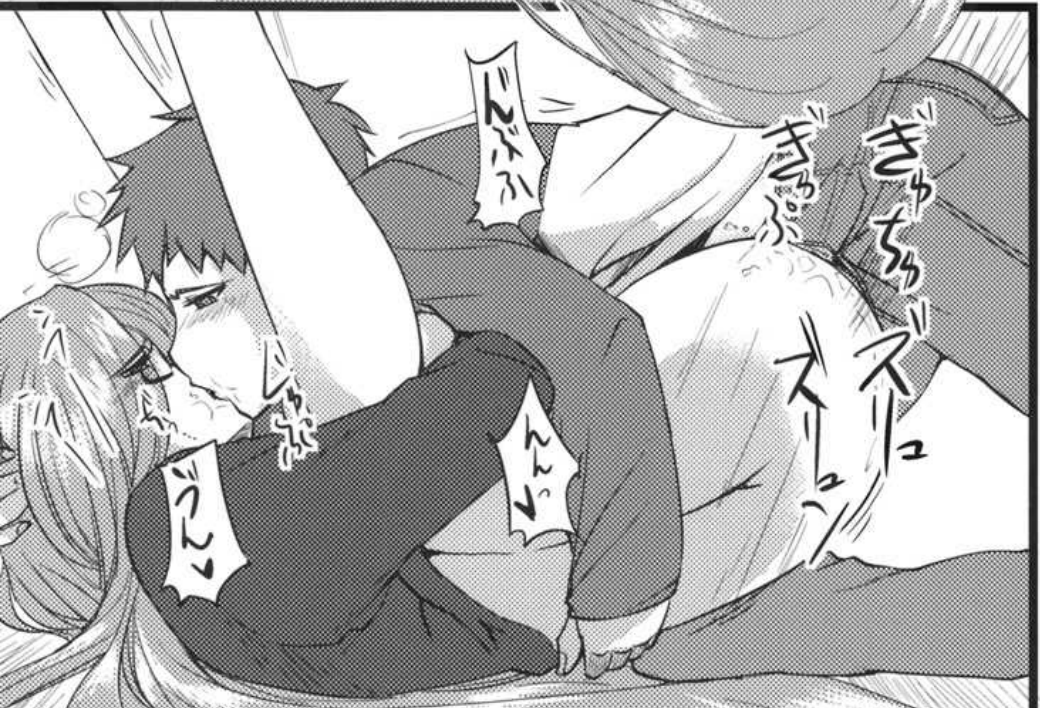


ア...

ク...



土郎の...サレて来たあ...









あ…土郎ちゃん…  
待って下れ…

え…?

あ…はぐ  
ぬち

ぬち



あ…土郎ちゃん…  
待って下れ…

え…?

ぬち

はぐ



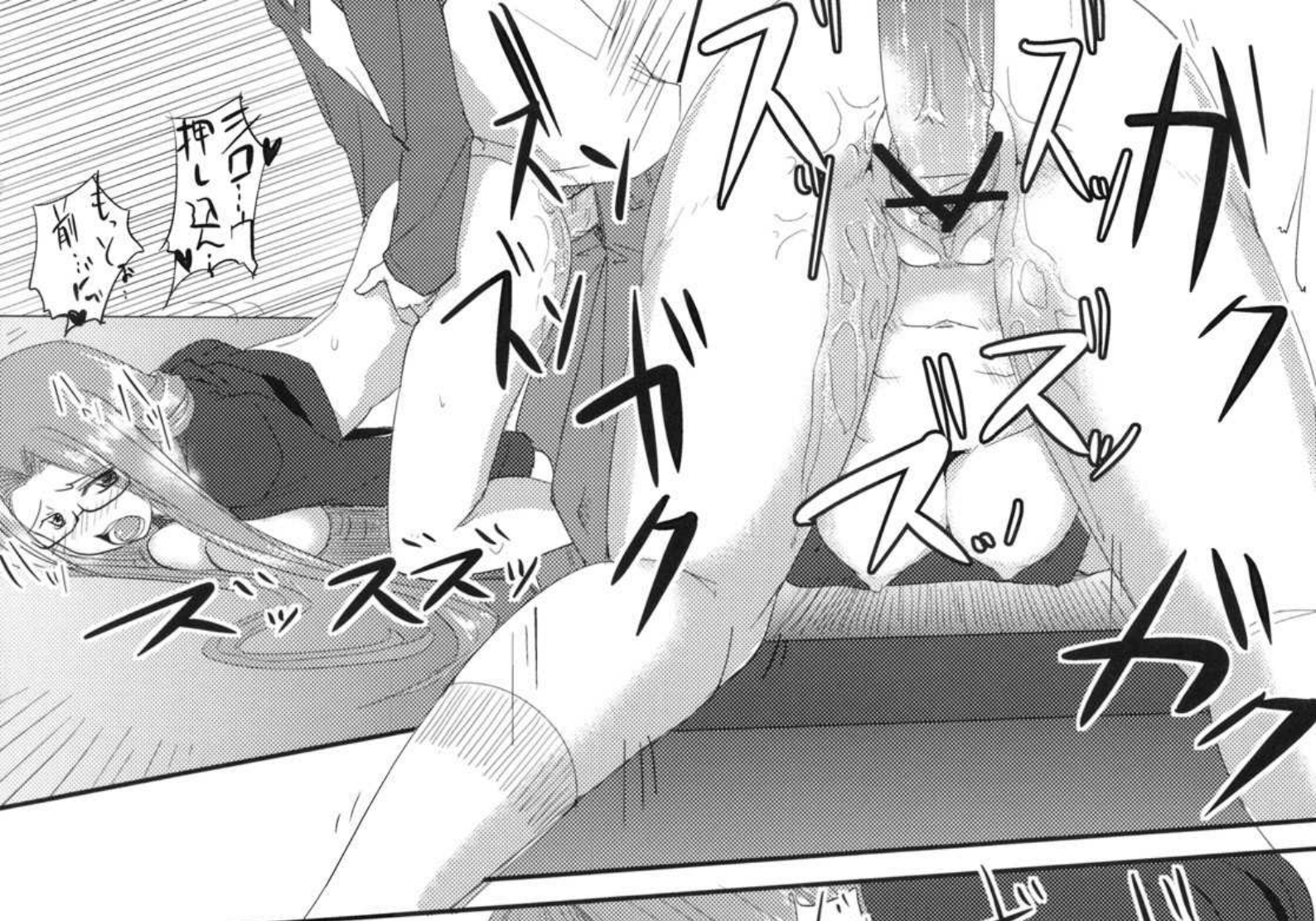


キーン...  
強く...  
なッ

ズン  
キーン











「く……漣」  
「蹄……」  
「あー」

まじ

ハッ

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ





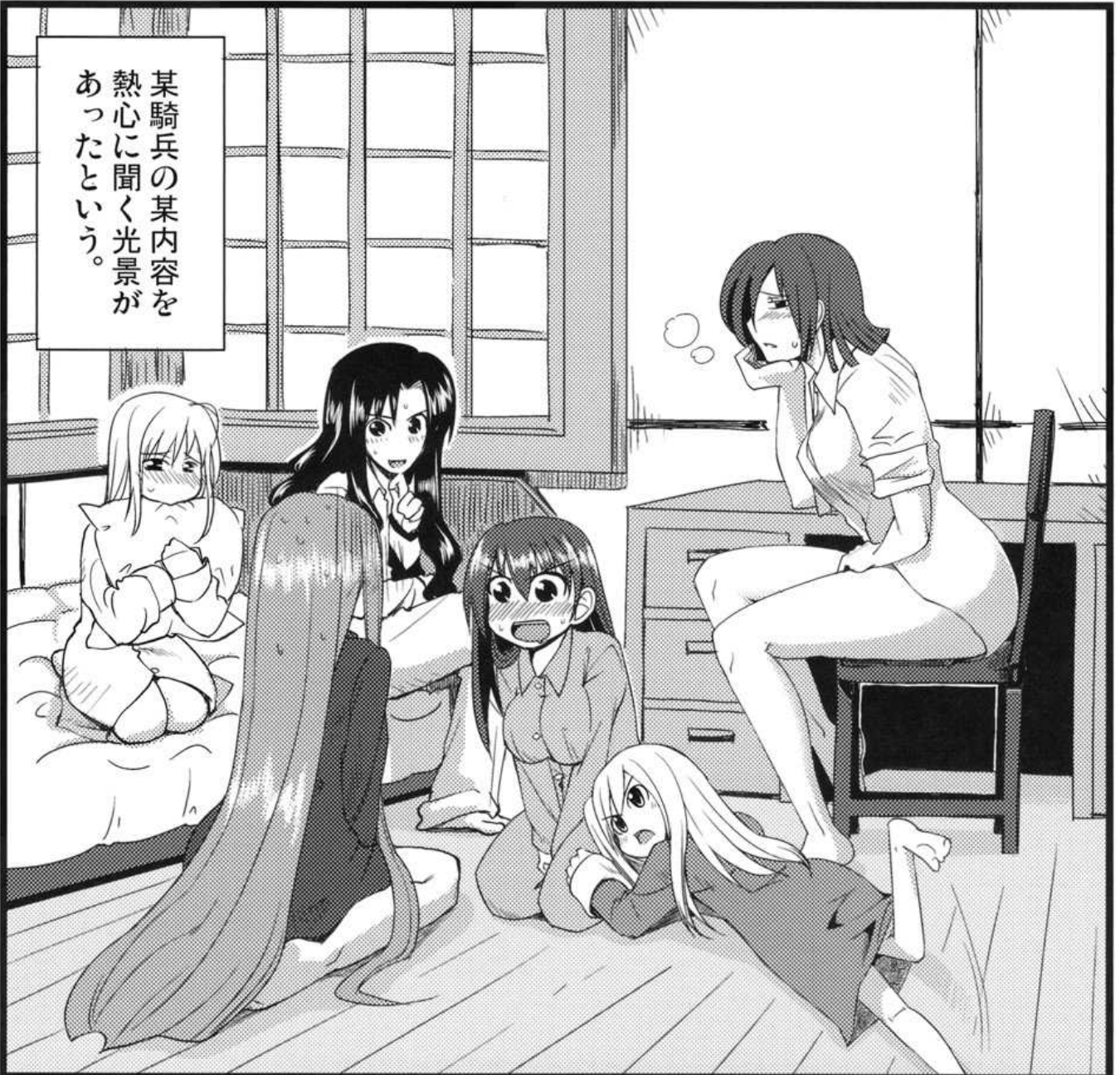
その日の夜

某衛宮邸の  
某桜の部屋にて



某メンバーが  
集い…

某騎兵の某内容を  
熱心に聞く光景が  
あったという。



チハダメ。 END



# あとがき

はじめまして&こんにちは Fueと申します。  
新年明けましておめでとうございます。というのは遅すぎですが、2010年最初の個人誌となります。

如何でしたでしょうか。少しでも愉しんで頂けたのなら幸いです。

生まれて初めてアダルト漫画を書きました。  
まえがきが無かったのはなんだか恥ずかしかったからです。ごめんなさいw  
これから事が始まるってのに冷静に話書くのもなあ・・・というかとにかく恥ずかしかったんだ！w(お

こちとらエロイ事には興味津々。今まで書いてみたいと思いこそすれ、  
自分が見ても全くエロくないと思うエロ本を出すのは、好きならばこその大却下。  
そして所謂健全本な話を作るのも好きだった事もあり、今まで書きませんでした。

でも、もうそろそろ自らに鞭打つ時だろうと。  
そんな感情が不意に頭をよぎり、思い切って書いてみたのがこの原稿。  
・・・なんて、要は我慢できなくなっただけだと思いますw

結果・・・  
終始、悶々とした気分で作業してましたw  
なんという据え膳「食えぬ」状態。これは慣れが必要だと感じました。  
あとはノウハウをドンドン吸収したいですね。コレも慣れと意欲の問題か。

さて今回の話。ライダーが吸血衝動を抑えられなくなるという・・・ライダーはそんなに精神力低くねえ！  
というツッコミが来そうですねw。ライダーにはがっついてもらいたかったのであんな展開にしました。  
が、それとは別に、キャラの事をもっと考えた場面の選択ができれば良かったのになあというのが反省点。  
エロイ構図や展開を考えるだけでいっぱいになったので数こなしてその中で模索していきたいです。  
あとTNTNが意外や意外、書くの楽しかったのは内緒の話。見慣れてるのになんでだろうw不思議なものです。

こんな感じでヒーヒー言いながら制作した初めてのエロ本でした。  
これからもバッション沸いたらちょくちょく書こうと思うのでよかったら見てやって下さい。

それではこの辺で失礼いたします。  
この本を手にとってくれた方々と原作のTYPE-MOON様に感謝を！

2010/02/07 Fue

## 奥付

初版発行日：2010年2月7日

発行責任：ろんぱいあ（代表:Fue）

印刷会社：サンライズパブリケーション株式会社 様（いつもお世話になっております

Specialthanks :U1

連絡先 | E-mail:fue@ar.versus.jp  
| URL:http://fue.versus.jp/

※ご意見・ご感想は上記メールアドレス/URLにお願いいたします。  
お待ちしております。

※18歳未満の閲覧・所持は法律で禁止されています。

※本誌をあらゆるメディアに無断転載、複製、修正、スキャニング、  
インターネットへのアップロード、ファイル共有等することを固く禁じます。

Fate Fan BOOK

天  
草  
集

PRESENTED BY

ろんぱいあ